

1 プログラムの名称

久留米大学病院群外科専門研修プログラム

2 研修期間

3年間

※サブスペシャルティ領域と並行可能

3 募集要項

募集人員： 22名

募集期間： 1次 > 久留米大学病院
2次 > 外科専門研修プログラムに準ずる。

応募資格： 医師免許を有している者

臨床研修を修了している者、または修了見込みの者

応募方法： プログラム応募申請書(1部)

履歴書(2部)

※まずは担当者へお問合せください。

4 診療部長・指導医数

診療部長：光岡 正浩

呼吸器外科指導医数 11名

(光岡、高森、林田、永松、小野、ほか。関連病院の指導医を含む)

外科指導医数 130名(久留米大学病院群全体の指導医数)

5 主な連携施設

主な連携施設(呼吸器外科)

公立八女総合病院

済生会日田病院

大牟田市立病院

朝倉医師会病院

唐津赤十字病院

(福岡県) 聖マリア病院、九州医療センター、大牟田市立病院、朝倉医師会病院、筑後市立病院、飯塚市立病院、共愛会戸畑共立病院、済生会二日市病院、宗像水光会総合病院、ヨコクラ病院、柳病院、嶋田病院、柳川病院、済生会大牟田病院、公立八女総合病院、社会保険田川病院、久留米総合病院、くるめ病院、高木病院、福岡記念病院

(佐賀県) 佐賀中部病院

(長崎県) 佐世保共済病院、市立大村市民病院、

(大分県) 済生会日田病院、三愛メディカルセンター

(鹿児島県) 天陽会中央病院

(新潟県) 新潟県立中央病院、新潟市民病院、長岡赤十字病院

(山形県) 鶴岡市内荘内病院

6 プログラムの特色

呼吸器外科は肺・縦隔・胸膜疾患の外科治療を中心とした診療を行っています。毎週呼吸器病センターにおいて呼吸器内科・放射線科との合同カンファランスで集学的治療方針を検討しています。センターがひとつのユニットとして機能しているため科の垣根が低くスムーズに連携できるのが特徴です。また心臓血管外科との拡大手術、小児外科との小児肺手術、呼吸器インターベンション、胸膜中皮腫などの難病に対する外科治療も積極的に行っています。手術手技に関しては独自の手術手技トレーニングカリキュラムに沿って指導し、手術ビデオカンファランス用のビデオ作製、プレゼンテーションの指導を行います。

7 診療部長から一言

「驕り高ぶらず、真心こめた医療を提供する」ことが我々の理念です。呼吸器外科手術はこの20年間で著しく進歩しました。その進歩に負けぬように常に最新の情報を入手しながら我々も進化してきました。外科医は技術者です。当科では臨床力に特に重点を置いています。安全かつ確実な手術手技を習得してもらうことがこのプログラムの本幹です。当科オリジナルの手術手技カリキュラムに沿ってstep by stepに経験を積み重ね、カリキュラム完遂者には終了証を発行します。カリキュラム終了者は呼吸器外科の指導者として各医療機関で活躍してもらいます。この技術の上に当科の理念を併せ持った立派な医療人育成に取り組んでいます。

8 連絡先・担当者

久留米大学外科学講座 呼吸器外科部門

<http://www.kurume-geka.com/>

担当者 光岡 正浩

TEL 0942-31-7566, FAX 0942-43-0709

9 研修プログラムのURL

日本外科学会

<https://www.jssoc.or.jp/>

